

2020 年度実施概要

学校名

新居浜市立神郷小学校

採択活動名

海の恵みで発展してきたふるさとを学ぶ～多喜浜塩田を未来に伝えよう～

実施単元 ※実施した単元の数に応じて記載してください

単元名	学年	教科
1. スクールエコ活動の推進	全学年	総合
2. 地域の人や自然と関わる体験活動	全学年	総合
3. 私たちの暮らしと水	4年生	社会

取り組みの概要

本校では、「めざそう 神郷 E環境」を合言葉に、山、川、海のつながりを意識し、地球を守るために自分たちにできる小さなことから取り組めるよう、環境や防災についての教育を通して、全ての命を大切にしていこうとする児童を育てる。児童がエコ活動を推進するとともに、地域の人材や自然との関わりを大切に学習活動に取り組む。

(1) スクールエコ活動の推進 (全学年)

- ・アルミ缶回収
- ・「自然愛護」や「ふるさと」などを主題とした道徳学習の充実
- ・環境問題の授業の実施（理科、社会科、図画工作科、家庭科など）
- ・防災教育の推進（避難訓練、総合的な学習の時間など）
- ・クリーン神郷（校内の清掃活動）

**(2) 地域の人や自然と関わる体験活動 (全学年)**

グリーンカーテンづくりに取り組むことで、自然から受けている恩恵を、実感を通して学ぶ。まず、公民館と連携し、一緒にゴーヤを植えた。その後は水やりや草引きなどの世話を始業前、昼休みの時間を使って行った。毎日の水やりを責任をもってしないといけないという使命感をもち、大切に育てることができた。夏季には、児童は植物がつくる日陰の涼しさを感じ、植物の有用性に気付くことができた。また、節電に対する意識も向上した。

**(3) 私たちの暮らしと水 (4年生)**

校区にある送水場を見学し、市の担当者から説明を受けた。新居浜の水はすべて地下水であるが、初めての授業では、子どもたちは、家庭や学校の蛇口から出る水は、海の水だったり 川の水だったり ダムの水と思っていた。1時間1時間の学習は大切に、豊富な地下水の存在を知ったり、一人の水の使用量を知ったり、市の使用量を知ったり、配水管の長さを知ったり・・・そのたびに驚いていた。

